

ソバの生育時期と湿害の影響

福島県農業試験場種芸部
平成17年度試験成績概要

1 部門名 農業土木－農業土木－その他
分類コード 12－01－99000000

2 担当者 高萩勇雄・星泰彦

3 要 旨

ソバの生育初期と開花期において時間を変えて湛水処理を行い、その後の生育・収量を調査した結果、以下の結果が得られた。

生育初期(播種後12日)の湛水処理と湿害の発生

(1)湛水時間が長くなるほど主茎長、主茎節数が減少する。

(2)湛水時間の増加に伴い粗子実重は減少し、湛水時間が21時間を超えると無湛水時間と比較して約30%減少する。

(3)湛水時間が長くなるに従い、乾物重が減少する傾向にある。

開花期の湛水処理と湿害の発生

(4)無湛水を除き、湛水処理生育に伴う主茎長、主茎節数の差は見られない。

(5)湛水時間の増加に伴い粗子実重は減少し、湛水時間が44時間を超えると無湛水時間と比較して約30%減少する。

(6)湛水時間が長くなると乾物重が減少する傾向にあるが、その差は顕著ではない。

4 その他の資料など